

キ/コモ通信

第10号

平成25年2月25日
発行責任者 尾崎直利

たいへん良く頑張ったでしょう



Before

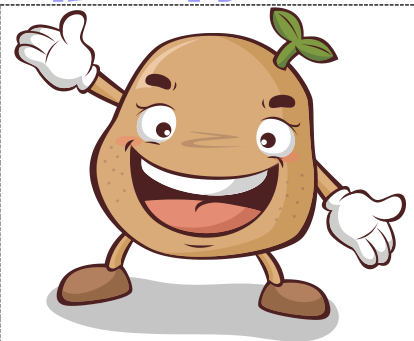
After

冬の期間に集中する里山整備もいよいよ終盤となった2月24日、14名の精鋭が集合して作業を実施しました。昨年7月15日に活動を開始して今回で7回目の活動となりましたが、篠竹や雑草が繁茂し、劣化していた活動フィールドも生物の多様性が期待できる里山らしく再生されてきました。

次の作業は、何故かジャガイモの植え付けです

次の日程で作業を実施しますので、積極的なご参加をお願いします。

日 程	平成25年3月9日(土)
時 間	午前8時30分市役所前集合(現地は、40分くらいかな)
持 ち 物	くわ、備中、スコップ、飲み物その他必要と思われるもの
昼 食	キ/コモクラブ専属シェフによる温かい昼食を準備します。 (自己負担500円)
作業内容	● ジャガイモの植え付け・シ/フ等の焼却
そ の 他	● 軍手、種イモ等の消耗品はクラブで準備します。 ● 昼食や機材の準備の都合上、参加いただけるメンバーは3月6日正午までに事務局武田まで連絡をお願いします。



焼却処分したシ/フや枝の焼却灰を再利用して、ジャガイモを活動フィールドに植え付けることになりました。

さて、どのようなジャガイモが収穫できるのか、楽しみでもあり、イ/シシの被害など心配事もあります。

まあ、手始めということで、みなさんよろしく。

頑張った活動報告



刈ったシノブや小枝の焼却



植菌後仮伏せしたホダ木(シイタケ)



仮伏せしたクリタケ(初挑戦です)



シノブ退治班大活躍



進入路の整備始まる

活動を始めたこの1年だけを見ても、水による進入路の浸食が続いています。

「せめて、一輪車で荷物を運びたい。」との思いを酌んでいただき、メンバーの弟が経営する会社が経費のみで重機を投入して整備に協力していただけることになりました。

24日と25日の2日間にわたり、水路に転落した石の除去や水に浸食された箇所への補修を実施していただきます。次回の活動日には、比較的にスムーズに活動フィールドに到着できると思います。

メンバー募集

キノコクラブでは常時メンバーを募集しています。大変な作業も大人数で実施すれば、比較的容易に出来ます。里山からの恵みも享受しながら、持続可能な活動を目指していきたいと考えていますので、興味のある方は事務局である木津川市役所観光商工課武田までお気軽にご連絡を